

【河川】第4回雄物川圏域流域治水協議会を開催しました！

令和3年8月26日
湯沢河川国道事務所

1. 概要

○ 第4回協議会では「二級水系馬場目川流域を新たに本協議会の対象」とする規約改定案のほか、「馬場目川水系流域治水プロジェクト(案)」が承認されました。また、令和3年3月30日に策定された「雄物川水系流域治水プロジェクト」の各自治体の取組情報について共有しました。さらに、実効的なプロジェクト推進に向けた支援体制の構築を目的として、関係地方支部局での「連絡調整会議」が設立されたこと、流域治水推進のための水災害リスク情報の充実のため「水害リスクマップ(仮称)」の作成等を進めることについても情報共有しました。

2. 日時／実施状況 26の関係機関が参加

➤ 日時：令和3年8月26日(木) ➤ 会場：WEB会議システム
➤ 出席者：秋田市(危機管理監)、横手市(市長)、男鹿市(危機管理課長)、湯沢市(防災監兼総合防災室長)、潟上市(市長)、大仙市(副市長)、仙北市(総合防災課長)、三種町(町長)、五城目町(町長)、八郎潟町(町民課長)、井川町(町長)、美郷町(住民生活課長)、羽後町(町長)、東成瀬村(総務課長補佐)、農林水産省西奥羽土地改良調査管理事務所(所長)、林野庁秋田森林管理署(署長)、林野庁米代西部森林管理署(署長)、森林整備センター東北北海道局(秋田水源林整備事務所主幹)、気象庁秋田地方气象台(台長)、秋田県総務部(総合防災課副主幹)、秋田県農林水産部(農地整備課主幹(兼)班長)、秋田県建設部(河川砂防課長)、秋田河川国道事務所(所長)、湯沢河川国道事務所(所長)、成瀬ダム工事事務所(所長)、玉川ダム管理所(所長)



WEB会議の状況(湯沢河川国道事務所)

議事内容

- ・(1)規約改定 ⇒ 異議なし、規約改定
- ・(2)馬場目川水系流域治水プロジェクト(案) ⇒ 異議なし、了承
- ・(3)雄物川水系流域治水プロジェクト ⇒ 異議なし、了承
- ・(4)地方支部局における連絡調整会議の設置 ⇒ 異議なし、了承
- ・(5)水害リスクマップ(仮称) ⇒ 異議なし、了承



潟上市

三種町

五城目町

井川町



横手市

羽後町

秋田市

大仙市

東成瀬村

3. 主な意見・コメント等

- (潟上市)
 - ・リスク情報の充実では、これまで未作成の洪水・内水ハザードマップの作成公表を推進する。
 - ・防災力向上を図るため町内会や自主防災組織等の住民参加型訓練の実施する。
 - ・要配慮者利用施設の避難確保計画の作成と避難訓練の実施を促進する。
- (三種町)
 - ・防災行政無線・戸別受信機を希望世帯への配布する。また、メール配信サービスの登録を推進し、情報伝達手段の強化に取り組む。
 - ・地域防災力を強化するため、自主防災組織の組織化を推進する。
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の全施設策定。その後も施設と連携し、計画更新・訓練実施等を支援する。
- (五城目町)
 - ・想定最大規模の浸水想定区域の公表に伴い、新たに追加された要配慮者利用施設の避難確保計画を策定する。
 - ・自主防災組織拡充と防災意識向上を図るため、住民参加による防災訓練を実施する。
 - ・小中学校における防災教育や地域における出前講座を活用した説明会を開催する。
- (井川町)
 - ・豪雨の状況やため池の氾濫を想定したハザードマップ改定と全戸配布を実施する。
 - ・防災力向上を目的とした、自主防災組織による防災訓練への補助金による支援を実施する。
 - ・防災への理解と意識向上を図るため、避難指示の発令を想定した避難訓練の実施及び発令基準の点検を実施する。
- (横手市)
 - ・降雨確率年の見直しにより浸水想定区域が拡大したことから、立地適正化計画で設定していた都市機能・居住誘導区域の見直しと防災指針を策定中。年度内に立地適正化計画の改定を目指す。
- (羽後町)
 - ・ため池の決壊を想定した避難訓練実施を今年10月に予定。
 - ・水防団と重要水防箇所の合同巡視を実施予定。
 - ・要配慮者利用施設の避難確保計画策定と避難訓練実施の働きかけ強化。
- (秋田市)
 - ・古川の総合的治水対策に向けて、治水対策協議会を設立し、令和7年度の完成に向け、ハード・ソフトの両面から災害対策を実施中。今年度は、河川カメラや道路冠水センサーを設置予定、また、4月に配備した排水ポンプ車については排水訓練を実施し、7月の大雨の際には地下道の排水を実施。
- (大仙市)
 - ・今年度、丸子川の樋門3箇所へ常設の排水ポンプ工事が完成し、排水ポンプ車も納車され内水被害軽減のハード対策を実施。
 - ・水害対策の切り札としての水田貯留(田んぼダム)については、協力を推進。農家への説明会を実施し、来年度以降本格的な取り組みとなるよう、圃場で実証中。今後、本協議会で取り組んでいただければ。
- (東成瀬村)
 - ・本年度、ダムの放流警報を反映させた地域防災計画を策定予定。
 - ・中学生を対象とした女性消防団主催による防災教室を開催予定。
 - ・避難所に対する備蓄品購入や組織運営に対する交付金による支援を予定。
 - ・成瀬ダム建設を活用した上下流市町村の交流会の開催に向けた試験的ツアーを昨年度実施、交流会開催に向けて検討している。